

## AXIS M1055-L Box Camera

### ディープラーニング搭載で費用対効果の高いHDTV 1080p

コンパクトで設置しやすいこのカメラは、IR補正レンズを搭載し、昼夜を問わずプロ品質のビデオを提供します。ビデオストリーミングや録画の状態を示すタリールEDを搭載しています。また、AXIS Live Privacy Shieldは、プライバシーを保護すると同時に、活動をリモートで簡単に監視することができます。深層学習処理ユニットを搭載しているため、エッジ上の深層学習に基づく高度な機能と強力な分析が可能です。また、内蔵のサイバーセキュリティ機能により、不正アクセスを防ぎ、システムを保護できます。たとえば、Axis Edge Vaultは、ご利用のAxisデバイスIDを保護し、ネットワーク上のAxis製品の認証を簡素化します。

- > 赤外線照明付きで昼も夜も動作
- > プライバシー機能内蔵
- > AXIS Object Analyticsプリインストール済み
- > 1入力、1出力のI/Oポート



# AXIS M1055-L Box Camera

## カメラ

イメージセンサー  
1/2.9"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ  
固定焦点距離: 3.16 mm、F2.0  
水平画角: 103°  
垂直視野: 55°  
固定アイリス、IR補正

デイナイト  
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度  
カラー: 0.18ルクス (50 IRE、F2.0)  
白黒: 0.04ルクス (50 IRE、F2.0)  
赤外線照明点灯時は0ルクス

シャッター速度  
1/19000秒~1/5秒

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
CV25

メモリー  
1024 MB RAM、512 MBフラッシュ

コンピューティング機能  
深層学習処理ユニット (DLPU)

## ビデオ

ビデオ圧縮  
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) メインプロファイル、ハイプロファイル  
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル  
Motion JPEG

解像度  
1280x960~320x240 (4:3)  
1920x1080~640x360 (16:9)

フレームレート  
すべての解像度で最大25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)、  
H.264およびH.265<sup>1</sup>

ビデオストリーミング  
個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/  
Motion JPEG)  
Axis Zipstreamテクノロジー (H.264 / H.265)  
フレームレートおよび帯域幅の制御  
VBR/ABR/MBR H.264/H.265

画像設定  
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、WDR: 最大120 dB (撮影シーンによる)、ホワイトバランス、デイナイトモード閾値、露出モード、露出エリア、圧縮、回転:0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマット、ミラーリング、ダイナミックオーバーレイ、ポリゴンプライバシーマスクを含む)

## ネットワーク

ネットワークプロトコル  
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS<sup>2</sup>、HTTP/2、TLS<sup>2</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP<sup>®</sup>、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、NTP、NTS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)

## システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース  
VAPIX<sup>®</sup>、メタデータ、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照)  
ワンクリックによるクラウド接続  
ONVIF<sup>®</sup> Profile G、ONVIF<sup>®</sup> Profile M、ONVIF<sup>®</sup> Profile S、ONVIF<sup>®</sup> Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照)

画面上コントロール  
プライバシーマスク  
メディアクリップ  
赤外線照明

1. Motion JPEGでフレームレートを低減
2. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## イベント条件

装置状態: 動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき、IPアドレスの削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、ライブストリーム有効、システムの準備完了、動作温度範囲内

エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出

I/O: デジタル入力がアクティブ、デジタル出力がアクティブ、手動トリガー、仮想入力がアクティブ

MQTT: サブスクライブ

スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

ビデオ: 平均ビットレート低下、ダイナイトモード、いたずら

## イベントアクション

ダイナイトモード: ルールがアクティブである間、ダイナイトモードを使用する

I/O: I/Oを一度切り替え、ルールがアクティブな間にI/Oを切り替え

照明: 照明を使用、ルールがアクティブな間に照明を使用

画像: FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、電子メール、ネットワーク共有

MQTT: パブリッシュ

通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール

オーバーレイテキスト: オーバーレイテキストを使用、ルールがアクティブな間にオーバーレイテキストを使用

録画: ビデオを録画、ルールが有効な間にビデオを録画

SNMPトラップメッセージ: 送信、ルールがアクティブな間に送信

ステータスLED: ステータスLEDを点滅、ルールがアクティブな間にステータスLEDを点滅

ビデオクリップ: FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、電子メール、ネットワーク共有

WDRモード: WDRモードを設定、ルールがアクティブな間にWDRモードを設定

## 分析機能

### アプリケーション

#### 同梱

AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、

AXIS Video Motion Detection

AXIS Live Privacy Shield

#### サポート

AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 ([axis.com/acap](https://axis.com/acap)を参照)

## AXIS Object Analytics

物体クラス: 人間、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク)

シナリオ: ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態

最大シナリオ数は10本まで

その他の機能: 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体

対象範囲と除外範囲

奥行きの設定

ONVIF動体アラームイベント

## AXIS Scene Metadata

物体クラス: 人、顔、車両 (種類: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート

物体属性: 車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

## 認証

### EMC

EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-6-1、

EN 61000-6-2

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9832 Class A、KS C 9835

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

### 安全性

CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、

IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC 62471 (免除)、IS 13252

### 環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、

IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78

### ネットワーク

NIST SP500-267

### サイバーセキュリティ

ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749

OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SD

カード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム

セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュア

キーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ  
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>3</sup>、  
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、  
HTTPS/HSTS<sup>3</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>3</sup>、Network Time Security  
(NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイア  
ウォール

## 文書化

AXIS OSハードニングガイド  
Axis脆弱性管理ポリシー  
Axisセキュリティ開発モデル  
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)  
ドキュメントをダウンロードするには、[axis.com/  
support/cybersecurity/resources](https://axis.com/support/cybersecurity/resources)にアクセスしてくだ  
さい。  
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細につい  
ては、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてくだ  
さい。

## 概要

### ケーシング

アルミニウム/プラスチック製ケース  
カラー：白 NCS S 1002-B

### サステナビリティ

PVC不使用、BFR/CFR不使用、再生プラスチック  
(70%)

### 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠  
Type 1 Class 2  
通常2.2 W、最大4.3 W

### コネクタ

ネットワーク:シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-  
TX PoE  
I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (アラーム入  
力×1、出力×1用) (12 V DC出力、最大負荷25 mA)

### IRイルミネーター

電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載し  
た、OptimizedIR  
照射距離18 m以上 (撮影シーンによる)

### ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応  
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)  
推奨されるSDカードとNASについては、[axis.com](https://axis.com)を参  
照

### 動作温度

0° C～35° C  
湿度:10%～85% RH (結露不可)

### 保管条件

-40° C～65° C (-40° F～149° F)  
湿度: 5～95% RH (結露不可)

### 寸法

105 x 60 x 93 mm

### 重量

137 g

### 付属品

インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユー  
ザーライセンス)、壁面用マウント、ターミナルブ  
ロックコネクタ

### オプションアクセサリ

AXIS T8415 Wireless Installation Tool  
AXIS Surveillance Card  
その他のアクセサリについては、[axis.com](https://axis.com)を参照

### ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station  
Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](https://axis.com/vms)で  
入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェア  
に対応。

### 言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア  
語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポ  
ルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オラン  
ダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、  
トルコ語、タイ語、ベトナム語

### 保証

5年保証、[axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照

3. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](https://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young  
([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。